

4月に向けて

代表取締役 三田雅憲

いよいよ2021年3月末で50期が終わり、4月より51期を刻んでいきます。50期を振り返りますと、世間は新型コロナの影響で経済活動が停滞し、働き方に関してもリモートによる在宅勤務という新しい働き方が生まれました。リモートによる在宅勤務となった新入社員さんや、新たに都会に出てきた学生さんもアルバイト先も少ないし、学校の授業もリモートとなり、友達を作ることもできずに本当に大変な思いをされております。

そういった中において、当社は対前年と比べると大幅な売上減となりましたが、そういった状況においても前向きな若手の加入や、千葉の新工場の工程が見えてきたこと、1人1人が技術や知識に関して勉強したり、OJTにて実践したり、又少しずつですが他者に対する配慮ができてきたりという部分では、そういう時間がとれたことも良かったと思います。千葉工場は夏場より忙しくなってきた、A班長が応援でサポートしてもらい、A班長の技術や仕事をきっちりと進める姿、なるべく早く出てきて段取りする様子など勉強になったと思います。これら先輩が若い方に伝えたいことは、お客様に感動してもらう技術を目指して頑張ってもらいたいことだし、諸君の成長が会社の成長にも繋がることを知ってもらいたいのです。自分にとっても権利を主張するのではなく、やるべきこと（義務）をしっかりと果たしていると自ずと後から色々ついてくるものなのです。そのためには、まず仕事を好きになって下さい。好きになることで知恵や工夫が生まれ楽しくなり、そしてお客様や会社の上司や同僚にも喜ばれるようになります。

2021年度より1年間、当社は枚方を拠点としてJリーグを目指すFC TIAMO枚方というサッカーチームのオフィシャルスポンサーになりました。世話になっている枚方市に何かできないかという時にFC TIAMOさんから声がかかり、ぜひ応援してもらいたいとのことでした。聞くと今はJFLリーグであるが、いづれJリーグに行くことを目標に全員が一丸となって頑張っているとのこと。勝負の世界で私どもは足元にも及ばないのですが、社員の皆様も応援してください。

又、最後に1年半の短い間でしたが、東北から千葉白井工場で働いて頂いたT君が3月20日付け退職いたしました。振り返ればあっという間の1年半でした。慣れない土地で不便なことも多かったと思いますが、千葉工場の一員として本当に頑張ってくれたと思います。優しい男ですのでこれから新しい職場へ行かれても本当に頑張って、良い仲間にも恵まれるように心から祈っています。本当にありがとう。